

取扱説明書

製品名:業務用小型エコキュート

型 式: CHP-300UK-2



このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本書を事前によくお読みになり、理解した上で設置、ご使用ください。 設置工事(試運転)後は、必ず本書をご使用になる方にお渡しください。 本書は、いつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。 ※この取扱説明書に記載されている事項を守らずに発生した事故について、弊社は一切責任を負いません。

株式会社

〒 131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリー イーストタワー 24F TEL:03 (3621) 2121 (大代表) FAX:03 (3621) 2130

ENG 課(修理依頼承り先) TEL:03 (3621) 2133

FAX:03 (3621) 2130

もくじ

共	通項目	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • •	• • • •	• • •	•••	• • •	• • •	• • •	• • •	• • •	• •	• • •	•2
安	全上のご	注意	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	•••	• • •	• • • •	• • •	• • • •	•••	• • •	• 3
製	品仕様・	• • • • •	• • • •	••••	• • • •	• • • •	• • •	• • • •	• • • •	••••	• • •	• • • •	• • •	• • • •	•••	• • •	• 5
取	扱説明	••••	• • • •	• • • •	• • • •	•••	• • • •	• • •	•••	•••	•••	•••	•••	•••	• • •	•••	٠6
	使用方法 1.使用前の 2.運転する	り準備と	確認	• • • • •		• • • • •	• • • •	• • • • •	• • • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	7
2	リモコン	/	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • •	• • •	. 8
3	貯湯運転	の説	明・・	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	•••	• • •	• • • •	• • •	• • • •	• • •	• • •	10
4	操作項目	一覧	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	•••	• • •	• • • •	• • • •	• • • •	•••	• • •	12
5	電源の扮	と入・	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • •	• • • •	• • •	• • • •	• • •	• • •	13
6	リモコン	ノの使	用方法	去 …	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	•••	• • •	••••	• • •	• • • •	•••	• • •	14
7	長期間係	使用し!	ない。	ときに	は (排:	水の	方法)		• • • •	•••	• • •	••••	• • • •	• • • •	• • •	• • •	37
8	こんなと	こきは	••••	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • •	• • •	39
9	各部の点	検と	お手	入れ	管理技征	析者の方	うのみ	•••	• • • •	•••	• • •	••••	• • • •	• • • •	• • •		44
10	アフター 消耗品の気 補修用性能 修理をご修	- サー 定期交換 能部品に	ビス をについ こつい 7	・・・・ ハて・・・ て・・・・	• • • •	• • • •	• • • •	• • • •	• • • • • • • •	• • • •	• • • •	••••	• • • •	• • • •	•••	•••	• 46 •46 •46

共通項目

安全上のご注意

安全上のご注意

本書には、お客様への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、 お守りいただく事項を記載しています。設置の前に、本書を必ずお読みになり、内容をよく理解さ れた上で設置してください。製品引き渡しの際は必ず本書をご使用になられる方にお渡しください。

警告表示の意味

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベルに分類しています。



警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能 注意 性が想定される」内容です。



△の記号は、注意する必要のある事項を示しています。

△の中に具体的な注意内容が描かれています。

(左図の場合は『高温注意』という意味です。)



○の記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。

○の中や近くに、具体的な禁止内容が描かれています。

(左図の場合は『分解禁止』という意味です。)



●の記号は、しなければならない行為(強制行為)を示しています。

●の中に、具体的な指示内容が描かれています。

(左図の場合は『電源プラグをコンセントから抜くこと』という指示です。)

重要事項:必ずお守りください

҈∧警告

電源配線は所定の電線を使用し確実に配線してください。

火災、感電、やけどの原因となります。

端子部に電線の外力が伝わらないよう確実に固定してください。

火災、感電、やけどの原因となります。



必ず漏電ブレーカの動作を確認してください。

万一の故障等による漏電発生時に感電、火災のおそれがあります。

電圧は定格電圧の± 10%以内でお使いください。

火災の原因となります。

上水道工事や電気工事は必ず指定の業者が行ってください。

事故や故障の原因となります。

アース線はガス管や水道管、および電話線や避雷針のアースに接続したり、他の電気 機器のアースと共用しないでください。

火災や爆発など事故の原因となります。



屋内に設置しないでください。

万一冷媒が漏れると、室内が酸素不足になるおそれがあります。

本体近くにガス類や引火物を近づけたり保管しないでください。 発火のおそれがあります。

熱源機ユニットに冷媒チャージをしないでください。

本体故障の原因となります。(冷媒チャージをできる構造ではありません)

<u></u> **1** 警告



配線を途中で接続したり、電源コードを束ねたり、より線や延長コードの使用、タコ 足配線はしないでください。

火災、感電、やけどの原因となります。



アース(D 種接地)工事を確認してください。

アース工事がされないと故障や漏電発生時に感電するおそれがあります。



絶対に改造はしないでください。

火災、感電、やけど、本体破損やケガの原因となります。

/注意

各ユニットの満水質量に耐えられる十分な強度を持つ床面に必ず水平に設置してくだ さい。

故障の原因となります。

電源配線は所定の電線を使用し確実に配線してください。

火災、感電、やけどの原因となります。



端子部に電線の外力が伝わらないよう確実に固定してください。

火災、感電、やけどの原因となります。

電源工事を行う際は、漏電ブレーカを OFF にしてください。 感電の原因となります。

ヒートポンプ配管、継手部分には保温工事を施してください。 やけどや機器の機能が低下するおそれがあります。

水の凍結が予想される所では凍結防止処置を施してください。

配管が破損するおそれがあります。

次のような場所には据付けないでください。

火災や感電、予期せぬ事故の原因となります。

- ◇水平でない場所
- ◇塩害地(耐塩害仕様を除く)
- ◇不安定な場所

- ◇湿気の多い場所
- ◇運転音や振動が気になる場所
- ◇船舶や車輌

- ◇水はけが悪い場所
- ◇最低気温が-5℃以下になる場所
- ◇天吊架台工事
- ◇可燃性のガスが漏れる ◇小動物(虫やカエルなど)のすみか ◇メンテナンススペースを おそれのある場所
 - になるような場所
- 確保できない場所



井戸水などを使用すると腐食などにより漏水するおそれがあります。

水道水に添加物を混ぜないでください。

健康を害したり、漏電、漏水、故障の原因となります。

製品仕様

製品仕様

型式		熱源機ユニット、貯湯タンクユニットセット(型式:CHP-300UK-2)					
		熱源機ユニット (型式:CHP-15HF)	貯湯タンクユニット(型式: CHP-300TK-2)				
定格 周波数		三相	200V				
		50 / 60Hz					
	最大電流	24A					
	設置場所	A					
外	形寸法(突出部除く)	W900 × D450 × H1850mm	W627 × D740 × H1743mm				
	製品質量	174kg(満水時:177kg)	80kg(満水時:380kg)				
	貯湯量	_	300L				
	加熱能力	15kW	_				
沸か	し上げ温度設定※1	65 ∼ 90 ℃	-				
	冷媒/封入量	CO ₂ (R744)/ 1.18kg × 2サイクル	-				
圧縮機	圧縮機構	横型密閉型スクロール	-				
機	モーター	DC ブラシレスモータ	1				
	最高使用圧力	0.49MPa	0.49MPa				
	一次側給水圧力	0.2 ~ 0.5MPa					
	一次側使用水温	65℃以下(凍結しないこと)					
	雰囲気	-5 ~ 43 ℃					
	寒冷地	-20 ~ 43 ℃					
	空気熱交換器	クロスフィンチューブ	-				
	水熱交換器	螺旋型	-				
	往き	R3/4(20A)オネジ	R3/4(20A)オネジ				
	戻り	R3/4(20A)オネジ	R3/4(20A)オネジ				
配管	給水	-	80Aフランジ				
配管接続口	給湯	-	80Aフランジ				
Ï	排水	ルームドレンロΦ35、Φ20/エア抜き用 R1/2 (15A)	R3/4(20A)オネジ				
	接続口(C)	-	-				
	接続口(出入)	-					
		凍締	吉予防				
安全装置		冷媒圧力保護 過電流保護 温度上昇防止	-				
	塗装色	ベージュ (マンセル値: 5Y7/2)	ダーコアイボリー (マンセル値 : 9.0GY7.5/0.7)				

^{※ 1:}連休などで2、3日お湯を使用しなかった場合には放熱により貯湯水温が低下します。

取扱説明

正しく安全にお使いいただくため、必ずお読みください。

使用方法

1 使用方法

1. 使用前の準備と確認

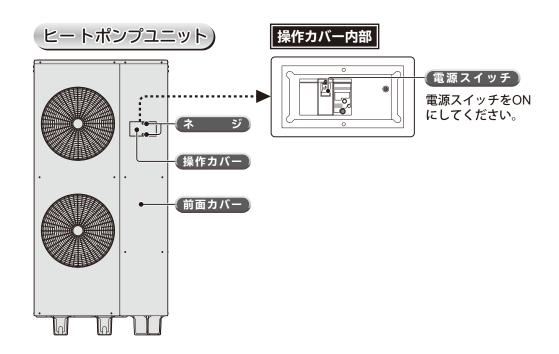
ご使用の前に次の事をご確認ください。

チェックリスト

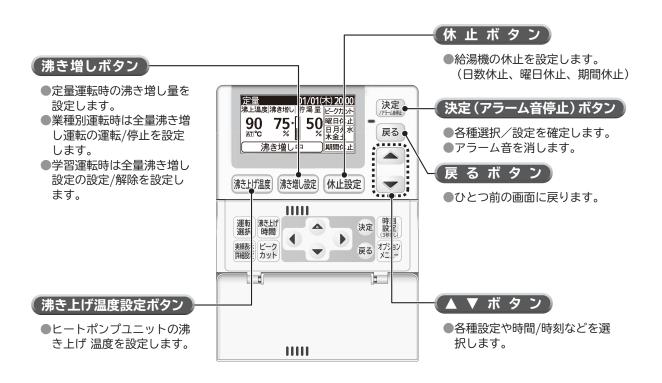
, - , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
項目	チェック内容	チェック
	近くにガス類や引火物がないですか?	
本体まわり	本体の上には物などを載せていませんか?	
	逃し弁から吹き出していませんか?	

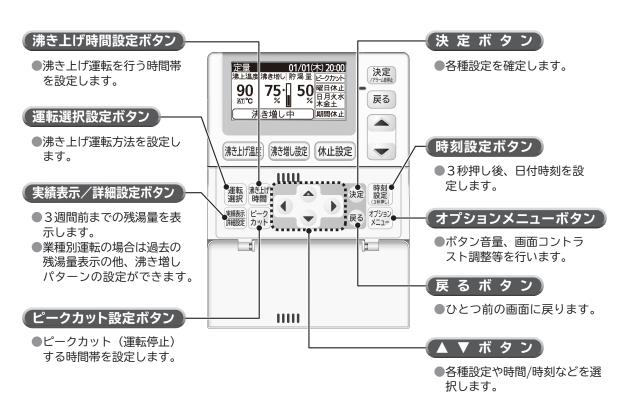
2.運転する

- ①熱源機ユニットの電源スイッチをONにしてください。
- ※瞬間式ではありませんのでお湯になるまで時間がかかります。



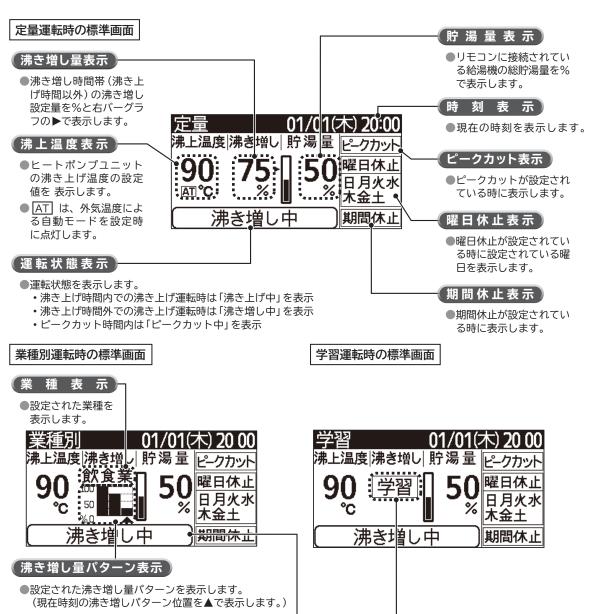
2 リモコン





リモコン

表示は標準画面です。状況により、表示内容は異なります。



- 運転状態表示
- ●運転状態を表示します。・沸き上げ時間内での沸き上げ運転時は「沸き上げ中」を表示
 - 沸き上げ時間外での沸き上げ運転時は「沸き増し中」を表示
 - ・全量沸き増し運転中は「全量沸き増し中」を表示
 - ピークカット時間内は「ピークカット中」を表示
- (上記以外は定量運転と同様となります。)

学習表示

- ●学習結果を反映するまではグレー 文字で表示します。
- ●全量沸き増し設定時は <u>学習</u> が 全量 に変更されます。

(上記以外は定量運転と同様となります。)

知っておいていただきたいこと

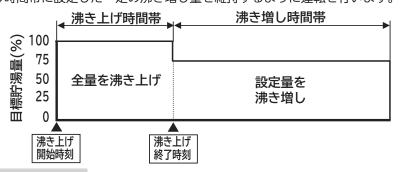
●約30秒以上ボタンの操作をしないと自動的にバックライトが消えます。 ただし、再度ボタンを押すとバックライトが再点灯します。

3 貯湯運転の説明

- ■貯湯運転には、主に夜間などお湯を使わない時間帯にタンクを全量沸き上げる沸き上げ運転と、 お湯の使用によってお湯が減った時に沸き上げる沸き増し運転に分かれます。 本給湯機では「定量」「業種別」「学習」の3種類から選択できます。
- ※沸き増し設定の使い方と推奨モード
 - ・お店や施設の責任者の方で、湯切れが心配な場合は「定量」運転設定をお奨めします。
 - ・施設や設備の使用エネルギーを管理される方で、詳細な設定を望まれる方は、「業種別」運転設定をご使用ください。
 - ・学習モードは各曜日の3週間前までのデータを基に沸き上げ運転開始時刻での残湯量を25%に近づけるように制御しますので、曜日毎に使用湯量が大きく異ならない場合にお奨めします。 (突発的に給湯量が増加した日には湯切れを起こす場合があります。)

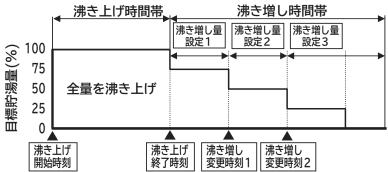
「定量」運転とは・・・

・沸き増し時間帯に設定した一定の沸き増し量を維持するように運転を行います。

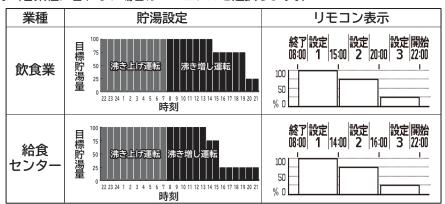


「業種別」運転とは・・・

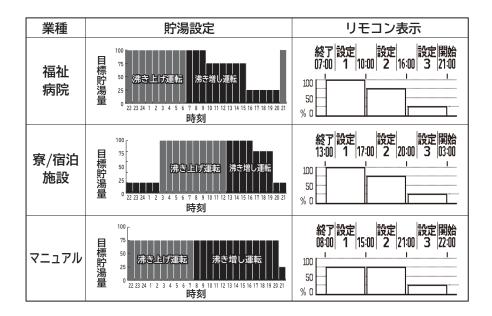
- ・沸き増し時間帯を3分割にし、それぞれの時間帯で沸き増し量を設定できます。
- ・また、沸き増し量の変更時刻を設定することができます。
- ・「定量」運転と同様に、それぞれの設定した沸き増し量を維持するように運転を行います。



●「業種別」運転では、業種(飲食業・給食センター・福祉/病院・寮/宿泊施設・マニュアル)により代表的な沸き増しパターンが初期値として用意されています。初期値はご使用パターンに合わせて変更してご使用ください。(各業種に合わない場合はマニュアルを選択します。)



リモコン



・上記4種類の業種またはマニュアルを選択後に、「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」「沸き増し 量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」を 変更することができます。

「学習」運転とは・・・

- 過去3週間の沸き上げ開始時刻での残湯量を基に学習を行い、沸き増し量変更時刻を曜日毎に自動調整します。
- ・沸き増し量変更時刻で、沸き増し設定量100%を25%に変更して、沸き増し量の調節を行います。
- 「定量」運転と同様に、それぞれの沸き増し設定量を維持するように運転を行います。

知っておいていただきたいこと

●学習運転設定後に、各種設定(沸き上げ開始時刻、終了時刻、沸き上げ温度、ピークカット設定)の変更を行うと湯切れする場合があります。

操作項目一覧

4 操作項目一覧

■沸き増し運転の選択(「定量」「業種別」「学習」)により、リモコンの操作方法が下記の様になります。 「定量」「業種別」「学習」沸き増し運転共通

「足里」「未程別」「子自」がこれし建物大地								
操作項目	概 要	操作ボタン	頁					
時刻の設定	現在の日付と時刻を設定します。	時刻 設定 (3秒押LT	14ページ					
沸き上げ温度の設定	ヒートポンプユニットの沸き上げ温度を設定します。 (90℃~65℃の5℃毎と自動を選択可)	沸き上げ温度	□ 15ページ					
ピー クカットの設定	ピークカット時間の設定をします。 (ピークカット時間内は沸き上げ運転を行いません)	ピークカット	◯ 26 ページ					
休止設定	沸き上げ運転を休止する設定をします。 (日数休止、曜日休止、期間休止を選択可)	休止設定	28~34 ページ					
実績の表示	各曜日の過去3週間の残湯量を表示します。	実績表示詳細設定	◯ 35 ページ					
ボタン・アラー ム音量の設定	ボタン・アラームの音量を設定します。	オプションメニュー	36 ページ					
画面コントラストの設定	画面コントラストの設定します。	オプションメニュー	☆ 36 ページ					

「定量」沸き増し運転時

7C=177C-1107C+147-1			
設定項目	設定内容	操作ボタン	頁
運転の選択	沸き増し時間帯(沸き上げ時間以外)の運転を選択できます。 (「定量」「業種別」「学習」沸き増しから選択)	運転選択	₩ 16 ページ
沸き上げ時間の設定	沸き上げ運転の時間を設定します。 (沸き上げ時間内は、全量(100%)沸き上げをします)	沸き上げ時間	₩ 17 ページ
沸き増し量の変更	貯湯ユニットの沸き増し量を設定します。 (0%、25%、50%、75%、100%を選択可)	沸き増し設定	18 ページ

「業種別」沸き増し運転時

設定項目	設定内容	操作ボタン	頁				
・運転の選択	沸き増し時間帯(沸き上げ時間以外)の運転を選択できます。 (「定量」「業種別」「学習」沸き増しから選択)						
・沸き増し量の変更(各曜日で同じ設定の場合)	貯湯ユニットの沸き増し量を設定します。 ・「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」 ・「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」 ・「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」 を変更することができます。	運転選択	€ 19 ページ				
沸き上げ時間の設定	沸き上げ運転の時間を設定します。 (沸き上げ時間内は、全量(100%)沸き上げをします)	沸き上げ時間	ℂ 20ページ				
沸き増し量の変更 (各曜日で違う設定の場合)	貯湯ユニットの沸き増し量を設定します。(各曜日で設定可) ・「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」 ・「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」 を変更することができます。	美國家	ℂテ 21 ページ				
全量沸き増し運転の設定	貯湯ユニットの沸き上げる量を一時的に全量 (100%) に 設定できます。	沸き増し設定	に ア 22 ページ				

「学習」沸き増し運転時

設定項目	設定内容	操作ボタン	頁
運転の選択	沸き増し時間帯(沸き上げ運転時間以外)の運転を選択できます。 (「定量」「業種別」「学習」沸き増しから選択)	運転選択	23ページ
沸き上げ時間の設定	沸き上げ運転の時間を設定します。 (沸き上げ時間内は、全量(100%)沸き上げをします)	沸き上げ時間	◯ 24 ページ
全量沸き増し設定	貯湯ユニットの沸き上げる量を当日のみ全ての時間帯で 全量 (100%) に設定変更します。	沸き増し設定	℃ 25 ページ

電源の投入

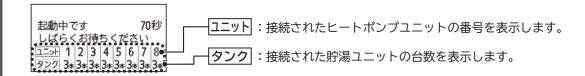
5 電源の投入

■電源を投入する場合は、以下の手順で電源の投入や設定を行ってください。

1

電源を投入します。(複数台接続している場合は、全ての給湯機の電源を投入してください。)

- ※複数台での電源投入の順番はありませんが、リモコン接続機の電源を投入しないとリモコンは 操作できません。
- ●リモコン接続機の電源を投入するとリモコン画面 (下図画面) 点灯後、初期設定を行います。 (約90秒)
- ●初期設定中に、給湯機の接続確認を行います。(ヒートポンプユニットと貯湯ユニット本数)



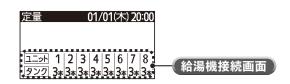
●初期設定が終わると、標準画面に移行します。 但し、初期設定後、時刻が設定されていない場合は、下記画面が表示されると同時にアラーム音が 鳴ります。

時刻が設定されていません 時刻を設定してください (速定):決定

2

^{決定}を押し、時刻設定を行ってください。(日付/時刻の合わせかたを参照)

- ※初期設定中に給湯機の接続確認ができなかった場合やメンテナンス等で電源を再投入した場合 は下記の方法で接続確認をすることができます。
- ●標準画面の時に、「グジンボタンを3秒長押します。
- ●10秒間、接続確認画面を表示し、標準画面に戻ります。





6 リモコンの使用方法

- ■日付/時刻を必ず合わせてください。
- ■標準画面より設定できます。
 - 1

リモコンの蓋を開きます。

- | プラスを3秒長押します。
- ●「日付設定」画面になります。



2

・ で、「年」「月」「日」を選択し、それぞれを変更し決定を
押します。

● 「時刻設定」画面になります。



3

- (↑) で、「時」「分」を選択し、それぞれを変更し決定を押します。
- ●「設定完了」の画面表示後に、「標準画面」に戻ります。



知っておいていただきたいこと

- ●リモコン接続をした給湯機の電源投入後は、時刻を必ず合わせてください。 時刻を合わせないと正常な運転ができなくなります。
- ●時計は一度設定すると、停電等で電源が遮断されても通電再開後は現在時刻に復帰します。(但し、48時間以内)
- ●時計は季節(周囲温度)の変化や停電により誤差が発生します。

月に1回程度時刻の確認をしてください。

沸き上げ温度の設定のしかた

- ■ヒートポンプユニットで沸き上げる温度の設定です。外気温度によって沸き上げる温度を自動で選択する自動モードと、常に設定した温度で沸き上げる温度固定モードの2通りがあります。
- ■温度固定モードでは設定温度を6段階(90 $^\circ$ C、85 $^\circ$ C、80 $^\circ$ C、75 $^\circ$ C、70 $^\circ$ C、65 $^\circ$ C)に変更できます。
- ■標準画面で設定できます。

1

満生け温度 ボタンを押します。

●画面の「沸上温度」部の 温度表示が反転します。





2



で温度を変更します。上下ボタンにより沸上温度が、下記の様に変化します。



※自動モード選択時は、温度表示部に AT が表示されます。 (**は、外気温度により変化します。)

3

^{決定} ボタンを押します。

知っておいていただきたいこと

- ●出荷時は、自動モードに設定されています。
- ●沸き上げ温度の設定は一度設定すると、再度設定するまで保持されます。

(電源が遮断されても、設定は消えません)

●自動モード設定の場合、夏期では沸き上げ温度を低温にして効率のよい運転をし、給湯使用量が多くなる冬期は 沸き上げ温度を高温にして使用湯量を確保します。

食器洗浄機、ゆで麺器などに高温給湯して使用する場合は、温度固定モードでご使用ください。

●タンクに貯湯されている温度は、配管やタンク放熱などにより沸き上げした温度(リモコン設定温度)よりも低下します。

「定量」運転の設定のしかた

運転選択の設定

- ■「定量」運転の設定方法。
- ■標準画面で設定できます。
 - 1 リモコンの蓋を開きます。 _{運転} ボタンを押します。



- ●「運転選択」画面になります。
- で、「定量」を選択し、決定を押します。
- ●確認画面になります。

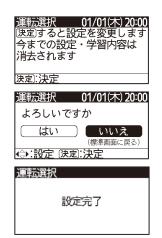


「確認画面」で確認後、決定を押します。

●再度確認画面になります。

「確認画面」で、「はい」で 決定を押します。 中止する場合は、「いいえ」で 決定を押します。

●「設定完了」の画面表示後に、定量運転の標準画面になります。



沸き上げ時間の設定)

- ■沸き上げ時間とは、お湯を使わない時間帯にタンクを全量貯湯する沸き上げ運転を行う時間です。 (1時間単位で設定)
- ■「定量」運転標準画面で設定できます。
- リモコンの蓋を開きます。 ^{| 満版 |}ボタンを押します。
 - ●画面が沸き上げ時間の開始時刻 入力画面に変わります。



人力画面に変わります。

で、「開始時刻」を変更し、 決定 を押します。

●画面が沸き上げ時間の終了時刻入力画面に変わります。

沸き上げ時間 01/01(木) 20:00 22:00 ~ 08:00 開始時刻 **22:00** ◆>:設定 (狭定):決定

3 で、「終了時刻」を変更し、決定を押します。

●設定確認画面に変わります。

※ピークカット時間と重複している場合は、注意喚起画面を表示します。

沸き上げ時間 01/01(木) 20 00 22:00 ~ 08:00 終了時刻 **①3:00** 終了時刻 **②3:00**

設定内容を確認し、決定を押します。

●設定完了画面が表示された後に標準画面に変わります。

沸き上げ時間 01/01(木) 20:00 下記設定でよろしいですか 開始時刻 22:00 ~ 終了時刻 08:00 決定):決定

ピークカットと重複して いますが、よろしいですか 開始時刻 22:00 ~ 終了時刻 08:00 決定:決定

沸き上げ時間

設定完了

- ●出荷時は、開始時刻22:00、終了時刻08:00に設定されています。
- ●設定時間は、開始時刻から最大21時間となります。
- ●沸き上げ開始時刻と終了時刻は一度設定すると、再設定するまで給湯機内に保持されます。 (電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●沸き上げ開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定すると、沸き上げ運転は行いません。

「定量」運転選択の設定のしかた

沸き増し量の設定

- ■沸き増し時間帯(貯湯時間帯以外)の沸き増し量(目標貯湯量)を設定します。
- ■「定量」運転の標準画面より設定できます。
- 1

満上げ温度 ボタンを押します。

●画面の「沸き増し」部の量(%)が 反転します。





2

▲ で沸き増し量を変更します。

上下ボタンにより沸き増し量が、下記の様に変化します。



3

決定 で確定します。

知っておいていただきたいこと

- ●出荷時は、25%に設定されています。
- ●沸き増し量の設定は、一度設定すると再設定するまで保持されます。(電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●複数台接続している場合は貯湯量表示が総貯湯量となるため、貯湯量表示が沸き増し設定量より大きい場合でも運転を行う場合があります。

グ例 2台接続で沸き増し設定:75%時

貯湯量 1号機:100%,2号機:0%の時は貯湯量は50%の表示となります。

よって、2号機の貯湯量が75%になるまで2号機の運転を行います。

●沸き増し量を高く設定すると、残り湯により沸き上げ時間帯に貯湯運転を行わない場合があります。このような場合は、沸き増し量を下げるかピークカットを使用して不要な運転を行わないようにしてください。

「業種別」運転の設定のしかた

運転選択の設定)

- ■「業種別」運転の設定方法。
- ■標準画面より設定できます。
- ■本方法での設定パターン設定は、全曜日に適用されます。
- ■各曜日毎の詳細設定が可能です。設定方法はP21の「沸き増しパターン詳細設定」を参照ください。

リモコンの蓋を開きます。 **運転 ボタンを押します。**

●「運転選択」画面になります。

● で、「業種別」を選択し、決定を押します。

●「業種選択」画面になります。

◆ ・ で、「飲食業」「給食」「福祉/病院」「寮」「マニュアル」より 選択し、決定を押します。

●確認画面になります。

「確認画面」で確認後、決定を押します。

●「沸き増しパターン」変更画面になります。

運転選択 01/01(木) 20 00 飲食業 給食(マニュアル) 〔福祉/病院〕 (♣):選択 (決定):決定

運転選択 01/01(木) 20:00

定量

業種別

学習 ⟨\$▷:選択〔決定〕:決定

運転選択 01/01(木) 20:00 初期設定は代表的な値です ご使用湯量に合わせて 沸き増し量・時刻を調整して ください 決定:決定

▼ ● で、変更部にカーソルを移動して再設定をします。(左右で選択し、上下で設定値を変更) 4

●「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」 「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」を変更することができます。













5 「確認画面」で確認後、決定を押します。

●再度確認画面になります。

「確認画面」で、「はい」で 決定 を押します。

●「設定完了」の画面表示後に、「業種別の標準画面」になります。 中止する場合は、「いいえ」で 決定 を押します。 (業種別の標準画面になります。)

知っておいていただきたいこと)

「業種別」運転で業種を変更すると、以前の業種の変更内容は消去されます。 (初めて選択した場合や、業種を変更した場合は初期パターンが表示されます。) 運転選択 01/01 (決定)すると今までの 01/01(木) 20 00 設定・学習内容は消去され 新しい設定で運転を 開始します 決定:決定



運転選択

設定完了

「業種別」運転選択の設定のしかた

沸き上げ時間の設定)

- ■沸き上げ時間とは、お湯を使わない時間帯にタンクを全量貯湯する運転時の時間です。(1時間単位で設定)
- ■「業種別」運転標準画面より設定できます。
- ■業種別運転は業種毎に沸き上げ時間が 事前に設定されています。設定変更する場合は下記に従って 設定してください。
 - リモコンの蓋を開きます。 ^{無助}ボタンを押します。

●設定確認画面に変わります。



プレよろしければ、 決定 を押します。

●画面が沸き上げ時間の開始時刻入力画面に変わります。

沸き上げ時間 01/01(木) 20:00 沸き上げ時間は 開始時刻 22:00 ~ 終了時刻 08:00 の範囲で設定してください 決定:決定

3 で、「開始時刻」を選択し、決定を押します。

●画面が沸き上げ時間の終了時刻入力画面に変わります。

沸き上げ時間 01/01(木) 20:00
 22:00 ~ 08:00
 開始時刻 ②:00
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □

●設定確認画面に変わります。※ピークカット時間と重複している場合は、注意喚起画面を表示します。

沸き上げ時間 01/01(木) 20 00 22:00 ~ 08:00 終了時刻 **①3:00** ペ◆>:設定 (決定):決定

5 設定内容がよろしければ 決定 を押します。

●設定完了画面が表示された後に標準画面に変わります。

知っておいていただきたいこと

- ●出荷時の、開始時刻、終了時刻は各業種別に設定されています。
- ●設定時間は、開始時刻から最大21時間となります。
- ●沸き上げ開始時刻と終了時刻は一度設定すると、再設定するまで給湯機内に保持されます。

(電源が遮断されても、設定は消えません)

●沸き上げ開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定すると、沸き上げ運転は行いません。

沸き上げ時間 01/01(木) 20:00

下記設定でよろしいですか 開始時刻 22:00 ~ 終了時刻 08:00 決定:決定

ピークカットと重複していますが、よろしいですか開始時刻 22:00 ~ 終了時刻 08:00 決定:決定

沸き上げ時間

設定完了

沸き増しパターン詳細設定

■各曜日で沸き増しパターンを変更したい場合。(沸き上げ時間は曜日毎の変更はできません)

●実績表示画面に変わります。(3週間分の残湯量実績)

各曜日の詳細を確認したい場合は

◆ ・ で、確認したい曜日を選択し 決定 を押します。

●各曜日の2時間毎の残湯量を表示します。

(○ で、「一週前」「二週前」「三週前」に変更し確認します。

※選択した曜日で「詳細設定」を行いたい場合は、3 に進み、異なる曜日を行いたい場合は、1 に戻ってください。



● で、「詳細設定」を選択し 決定を押します。

●「沸き増しパターン」変更画面になります。



【 ▼ で、変更部にカーソルを移動して再設定をします。(左右で選択し、上下で設定値を変更)

「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」を変更することができます。(先ずは「沸き増し量変更時刻2」の前倒しから実施し、翌週の残湯量を確認しながら調整される様お勧めします。)

※「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」は、P20の「沸き上げ時間の設定」から行ってください。





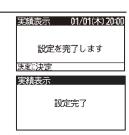


再設定後 決定 を押します。

「確認画面」で決定を押します。

●設定完了画面が表示された後に「実績表示画面」になります。

※他の曜日を変更したい場合は、 1 から再度行ってください。



「業種別」運転選択の設定のしかた

全量沸き増し運転の設定

- ■「業種別」運転選択時に、「沸き増し設定」ボタンを押すことにより1回のみ全量(100%)沸き増しそ 行います。
- ■「業種別」運転標準画面より設定できます。

1



無制錠 ボタンを押します。

「確認画面」で決定を押します。

●標準画面の下部に「全量沸き増し中」の文字を表示します。



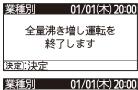
全量沸き増し中

■全量沸き増し運転の解除方法

全量沸き増し中に再度 満地 ボタンを押します。

「確認画面」で、決定を押します。

●標準画面の下部に「全量沸き増し中」の文字が消えます。



- ●全量沸き増し運転は、一度全量まで沸き上げると、全量沸き増し運転は解除されます。
- ●沸き増し運転方法(「業種別」→「学習」等)を変更した場合や、停電等の電源遮断時は全量沸き増し運転は 解除されます。

「学習」運転の設定のしかた

運転選択の設定

- ■「学習」運転の選択方法。
- ■標準画面より設定できます。
 - リモコンの蓋を開きます。 瀬瀬 ボタンを押します。
 - ●「運転選択」画面になります。
 - で、「学習」を選択し、決定を押します。
 - ●確認画面になります。

「確認画面」で確認後、決定を押します。

●再度確認画面になります。



運球選択 01/01(木)20 00 現在の沸き上げ時間は 22:00 ~ 08:00 です 変更する場合は沸き上げ時間 ボタンで設定してください 決定:決定

「確認画面」で確認後、決定を押します。

●再度確認画面になります。

「確認画面」で確認後、決定を押します。 (「業種別」からの切り替え時に表示します。)

●再度確認画面になります。

「確認画面」で、「はい」で決定を押します。

中止する場合は、「いいえ」で決定を押します。

●「設定完了」の画面表示後に、「学習の標準画面」になります。

運転選択 01/01(木) 20:00 3週間分の使用湯量を元に 運転します。使用湯量が 大きく変化すると湯切れする 場合があります。 (英定)決定

運転選択 01/01(木) 20 00 速定すると設定を変更します 今までの設定・学習内容は 消去され、新しい学習を 開始します (東定):決定



運転選択

設定完了

- ●「学習」沸き増し運転から「定量」「業種別」運転に変更すると、学習内容は消去されます。
- ●1回他の運転を選択してから再度「学習」運転に変更すると、3週間の学習からスタートとなります。
- ●3週間の学習中のリモコン画面表示は「学習」(グレー文字)となり、4週目以降は「学習」となります。
- ●給湯使用量が急に変化すると湯切れの恐れがあります。
- ●「学習」運転設定後に、設定変更を行うと湯切れする場合があります。
- ●設定を大きく変更する場合は、「学習」を解除 (「定量」「業種別」運転に変更) し、再度「学習」運転を設定してください。

沸き上げ時間の設定

- ■沸き上げ時間とは、お湯を使わない時間帯にタンクを全量貯湯する運転時の時間です。(1時間単位で設定)
- ■「学習」運転標準画面より設定できます。
 - - ●画面が沸き上げ時間の開始時刻 入力画面に変わります。



つ で、「開始時刻」を選択し、決定を押します。

●画面が沸き上げ時間の終了時刻入力画面に変わります。

沸き上げ時間 01/01(木) 20:00 22:00 ~ 08:00 開始時刻 **22:00** (♠):設定 (決定):決定

マ で、「終了時刻」を変更し、決定を押します。

●設定確認画面に変わります。

※ピークカット時間と重複している場合は、注意喚起画面を表示します。

沸き上げ時間 01/01(木) 20 00 22:00 ~ 08:00終了時刻 03:00徐>:設定 (決定):決定

設定内容を確認し、決定を押します。

●設定完了画面が表示された後に標準画面に変わります。

沸き上げ時間 01/01(木) 20:00 下記設定でよろしいですか 開始時刻 22:00 ~ 終了時刻 08:00 速定:決定

ピークカットと重複して いますが、よろしいですか 開始時刻 22:00 ~ 終了時刻 08:00 決定):決定

沸き上げ時間

設定完了

- ●出荷時は、開始時刻22:00、終了時刻08:00に設定されています。
- ●設定時間は、開始時刻から最大21時間となります。
- ●沸き上げ開始時刻と終了時刻は一度設定すると、再設定するまで給湯機内に保持されます。 (電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●沸き上げ開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定すると、沸き上げ運転は行いません。

全量沸き増し設定

- ■「学習」運転選択時に、「沸き増し設定」ボタンを押すことにより沸き増し量25%の時間帯を 全量(100%)に変更することができます。(当日のみ)
- ■「学習」運転標準画面より設定できます。

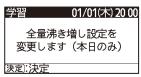
1



満地談 ボタンを押します。

「確認画面」で、決定を押します。

●標準画面の中央部の「学習」が「全量」に変わります。

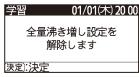




■全量沸き増し運転の解除方法

「確認画面」で決定を押します。

●標準画面の中央部の「全量」が「学習」に変わります。





- ●全量沸き増し設定は、当日のみ有効となります。
- ●沸き増し運転方法(「学習」→「業種別」等)を変更した場合や、停電等の電源遮断時は全量沸き増し設定は 解除されます。

ピークカットの設定のしかた

- ■ピークカット設定をした時間帯は、給湯機の運転を行いません。 電力使用量がピークとなる時間帯に合わせてピークカット設定しておくことにより、給湯機の運転を 停止して、ご契約の電力量の超過を防ぐことができます。
- ■1時間単位で設定ができ、最長12時間まで設定できます。
- ■標準画面より設定できます。
 - ■「ピークカット」の設定方法
 リモコンの蓋を開きます。

ぱーク ボタンを押します。

●ピークカット設定画面に変わります。



つ で、「有り(変更)」を選択し決定を押します。

●画面がピークカットの開始時刻入力画面に変わります。



●画面がピークカットの終了時刻入力画面に変わります。



⚠️ で、「終了時刻」を入力し決定を押します。

●設定確認画面に変わります。

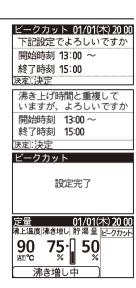
※沸き上げ時間と重複している場合は、注意喚起画面を表示します。



設定内容を確認し、決定を押します。

- ●設定完了画面が表示された後に標準画面に変わります。
- ●標準画面の右側に、「ピークカット」が表示されます。

※ピークカットと沸き上げ時間が重複すると全量貯湯が行えず翌日の湯切れの恐れがありますので、できるだけさけてください。



1

■「ピークカット」の解除方法

リモコンの蓋を開きます。

- ピーク ボタンを押します。
- ●ピークカット設定画面に変わります。
- 2
- で、「無し」を選択し 決定 を押します。
- ●設定完了画面が表示された後に標準画面に変わります。
- ●標準画面の右側に、「ピークカット」が消えます。







- ●出荷時は、ピークカット「無し」に設定されています。
- ●12時間を超える設定はできません。
- ●ピークカットは一度設定すると、再度設定するまで給湯機内に保持されます。(電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●ピークカット中でも、凍結防止運転を行うことがあります。

決定 戻る

警告 やけど防止のため、お湯の温度を かめてご使用ください。

(休 止 設 定 ボ タン)

運転休止の設定のしかた

- ■給湯機を使用しない日は給湯機の運転を休止させ、不要な運転を省きます。
- ■本機では「日数休止」「曜日休止」「期間休止」の3種類から選択できます。
- ■標準画面より設定できます。



■「日数休止」とは。

- ●「日数休止」は1~9日の1日単位で設定できます。
- ●「日数休止」は設定が確定後直ちに休止となります。
- ●「日数休止」の考え方は下記の様になります。 沸き上げ運転を行わない回数を設定します。(運転開始までの、沸き増し運転も行いません) (例)
- ●現在が金曜日(時刻が20:00)で、土曜日,日曜日が休日で月曜日の朝からお湯を使いたい場合。 (貯湯時間設定・・・22:00~08:00)
- ●休止日数は2日を設定します。
- ●金曜日と土曜日の沸き上げ運転を休止して、日曜日の沸き上げ運転から運転を開始します。 (休止設定が確定した直後から、日曜日の沸き上げ運転開始までの、給湯機の貯湯運転は行いません)

■「日数休止」の設定方法

休止設定ボタンを押します。

●休止設定画面に変わります。

によりタブの「日数」を選択し 決定 ボタンを押します。

●日数選択部にカーソルが移動します。



により休止したい日数を決め (決定) ボタンを押し確定します。

●設定完了画面になり、休止中画面に変わります。







■「日数休止」の設定変更方法

休止中画面表示時に、休止設定がタンを押します。

●休止解除・設定変更画面に変わります。

リモコンの蓋を開きます。

○ ○ により「設定変更」を選択し決定ボタンを押します。

●設定変更画面に変わります。

~ ↑ たまりタブの「日数」を選択し決定ボタンを押します。

●日数選択部にカーソルが移動します。

●設定完了画面になり、休止中画面に変わります。

※日数を0日に設定すると日数休止を解除します。

休止中 01/01(木) 20:00 休止解除 設定変更 記数・期間休止のみり 曜日休止の解除は設定変更 から行ってください ◆・:選択 (決定):決定







■「日数休止」の解除方法

休止中画面表示時に休止設定ボタンを押します。

●休止解除・設定変更画面に変わります。

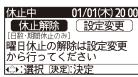
リモコンの蓋を開きます。

■ により「休止解除」を選択し決定ボタンを押します。

●解除完了画面になり、標準画面に変わります。

※休止解除を行うと「期間休止」が設定されている場合は、「期間休止」も同時に解除されます。 「日数休止」のみ解除したい場合は、設定変更より行ってください。

- ●休止中は、沸き上げ運転を行いません。(凍結防止運転除く)
- ●停電等で電源が遮断された場合は、休止状態は解除されます。
- ●リモコンの通信異常があった場合は、休止状態は解除されます。
- ●複数台接続時に、機器間の通信異常が発生した場合は、通信異常のユニットは休止が解除され運転を行います。 但し、通信異常が解除された場合は自動復帰し、休止中の場合は休止設定となります。





運転休止の設定のしかた

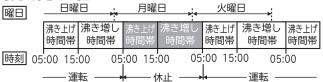
曜日休止

■「曜日休止」とは。

- ●「曜日休止」は休止設定した曜日に給湯機を毎週休止させることができます。(最大6曜日設定可)
- ●「曜日休止」の考え方は下記の様になります。
 - (例) 1 営業時間:10:00~20:00で月曜日が定休日の場合 (沸き上げ時間設定・・・22:00~08:00) ●休止設定が月曜日の場合



(例) 2 営業時間:17:00~05:00で月曜日が定休日の場合(沸き上げ時間設定・・・05:00~15:00)●休止設定が月曜日の場合



(例) 3 営業時間: 22:00~08:00で月曜日が定休日の場合(沸き上げ時間設定・・・10:00~20:00) ●休止設定が月曜日の場合 ※沸き上げ終了時刻が0:00も含む



■「曜日休止」の設定方法

休止設定 ボタンを押します。

●休止設定画面に変わります。



2 によりタブの「曜日」を選択し、決定がある。

●曜日選択部にカーソルが移動します。



リモコンの蓋を開きます。

で「休」に変更します。 (運:運転、休:休止を示します。)



日数曜日

設定終了後、決定 ボタンを押し確認します。

●設定完了画面になり、標準画面に変わります。

●標準画面の右側に、「曜日休止」と設定した曜日が表示されます。



設定完了

- ■「曜日休止」の設定変更・解除方法
 - ●休止中の場合
 - 休止中画面表示時に 休止設定 ボタンを押します。
 - ●休止解除・設定変更画面に変わります。

休止中 01/01(木) 20 00 休止解除 記定変更 □取・期除ルロの射 曜日休止の解除は設定変更 から行ってください ◆・:選択 (決定):決定

リモコンの蓋を開きます。

【 こより「設定変更」を選択し決定ボタンを押します。

●休止設定画面に変わります。

休止中 01/01(木) 20:00 休止解除 設定変更 旧数・期間休止のみ! 曜日休止の解除は設定変更 から行ってください (♪:選択(決定):決定

休止中

設定を変更します しばらくお待ちください

3 により休止を解除したい曜日で「運」に変更します。 (運:運転、休:休止を示します。)

設定終了後、決定 ボタンを押し確認します。

- ●設定完了画面になり、標準画面に変わります。
- ●標準画面の右側に、解除した曜日が消えます。(全ての曜日を解除した場合は「曜日休止」も消えます。)





●休止中ではない場合

©〒30 ペー ジ「曜日休止」の設定方法より休止解除をしたい曜日を「休」→「運」 に変更してください。

- ●休止に入ると、休止中画面に切り替わります。
- ●「曜日休止」の設定した曜日が現在の曜日と同じ場合は、設定完了後直ちに運転を停止し、休止に入ります。
- ■「曜日休止」の設定は一度設定すると、再度設定するまで保持されます。 (電源が遮断されても、設定は消えません)
- 「曜日休止」は、休止解除からは解除をすることはできません。休止を解除する場合は設定変更を行ってください。
- ●複数台接続時に、機器間の通信異常が発生した場合は、通信異常のユニットは休止が解除され運転を行います。但 し、通信異常が解除された場合は自動復帰し、休止中の場合は休止設定となります。

期間休止

■「期間休止」とは。

- ●「期間休止」は休止する期間を指定した開始日,終了日を年月日で設定することができます。(最大30日間設定可)
- ●「期間休止」の考え方は下記の様になります。
 - (例) 1 期間休止設定:2010/12/28~2011/01/07設定の場合(沸き上げ時間設定・・・22:00~08:00)



(例) 2 期間休止設定: 2010/12/28~2011/01/07設定の場合(沸き上げ時間設定・・・05:00~15:00) 12/27 12/28~1/7 1/8 沸き上げ 沸き増し 沸き上げ 沸き増し 沸き上げ 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 05:00 15:00 05:00 時刻 05:00 15:00 05:00 15:00 05:00 05:00 15:00 ——運転 —— ———運転 —

(例) 3 期間休止設定:2010/12/28~2011/01/07設定の場合(沸き上げ時間設定・・・10:00~20:00)



■「期間休止」の設定方法

休止設定ボタンを押します。

●休止設定画面に変わります。



によりタブの「期間」を選択し、決定がアンを押します。

●期間選択部にカーソルが移動します。



リモコンの蓋を開きます。

により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。

●カーソルが終了日に移動します。

により終了日を設定します。



設定終了後、決定 ボタンを押します。

●設定にカーソルが移動します。

決定ボタンを押し確定します。

- ●設定完了画面になり、標準画面に変わります。
- ●標準画面の右側に、「期間休止」が表示されます。



設定完了

■「期間休止」の設定変更方法

●休止中の場合

休止中画面表示時に 休止設定 ボタンを押します。 ●休止解除・設定変更画面に変わります。

リモコンの蓋を開きます。

◆ ♪ により「設定変更」を選択し 決定 ボタンを押します。

●休止設定画面に変わります。

休止中 01/01(木) 20:00 休止解除 設定変更 (日歌・期間体止のみ) 曜日休止の解除は設定変更 から行ってください (・) 選択 決定)決定

ここではいタブの「期間」を選択し決定ボタンを押します。

●期間選択部にカーソルが移動します。

休止 01/01(木) 20 00 日数 曜日 期間 **1** 日

●カーソルが終了日に移動します。

● により変更したい終了日を設定し 決定 ボタンを押します。

●設定変更部にカーソルが移動します。



設定内容を確認し、決定 ボタンを押します。

●設定完了画面になり、休止中画面に変わります。 (休止期間ではない場合は、標準画面に変わります。)



●休止中ではない場合

(休止設定) ボタンを押します。

●休止解除・設定変更画面に変わります。

リモコンの蓋を開きます。

▼ ♪ によりタブの「期間」を選択し 決定 ボタンを押します。

●期間選択部にカーソルが移動します。

休止 01/01(木) 20 00 日数 曜日 期間 **1** 日

2 により変更したい開始日を設定し 決定 ボタンを押します。

●カーソルが終了日に移動します。

● ● により変更したい終了日を設定し 決定 ボタンを押します。

●設定変更部にカーソルが移動します。

休止 01/01(本) 20 00 日数 開始 2015 / 01 / 07 期間 終了 2015 / 01 / 14 期間 (解除)(設定変更) ◆ 3 選択 (記定 決定)決定 休止 01/01(本) 20:00 日数 開始 2015 / 01 / 03 期間 終了 2015 / 01 / 03 期間 解除)(設定変更)

設定内容を確認し、決定 ボタンを押します。

●設定完了画面になり、標準画面に変わります。



■「期間休止」の解除方法

●休止中の場合

休止中画面表示時に休止設定ボタンを押します。

●休止設定・設定変更画面に変わります。

リモコンの蓋を開きます。

- により「休止解除」を選択し 決定 ボタンを押します。
- ●解除完了画面になり、標準画面に変わります。
- ●標準画面の右側に、「期間休止」が消えます。

休止中 01/01(木) 20 00 休止解除 設定変更 曜日休止の解除は設定変更 から行ってください ◆:選択 決定:決定

休止中 解除完了

定量 01/01(木) 20 00 弗上温度|沸き増し| 貯湯 量 90 75 50 沸き増し中

●休止中ではない場合

休止設定ボタンを押します。

●休止設定画面に変わります。

01/01(木) 20 00 日数 1 ⊟ <♪:選択

によりタブの「期間」を選択し 決定 ボタンを押します。

●期間選択部にカーソルが移動します。

日数 開始曜日 終了期間

01/01(木) 20:00 2015 / 01 / 07 2015 / 01 / 14 解除 設定変更

休止

リモコンの蓋を開きます。

- こより「解除」を選択し決定ボタンを押します。
- ●解除完了画面になり、標準画面に変わります。
- ●標準画面の右側に、「期間休止」が消えます。

休止 01/01(木) 20:00 日数 開始曜日 終了期間 2015 / 01 / 07 2015 / 01 / 08 解除 設定変更 (⇒):選択 (決定):決定

休止 日数曜日 解除完了 期間

定量 01/01(木) 20 00 た<u>単</u> 弗上温度|沸き増し| 貯湯 量 90 75 50 沸き増し中

- ●休止に入ると、休止中画面に切り替わります。
- ●休止開始日は、当日以降、終了日は、開始日の翌日以降の設定ができます。
- ●「期間休止」の設定した期間に現在日が含まれる場合は、設定完了後直ちに運転を停止し、休止に入ります。
- ●「曜日休止」の設定は一度設定すると、再度設定するまで保持されます。 (電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●「期間休止」解除時に、「日数休止」中である場合は、「日数休止」も同時に解除されます。
- ●複数台接続時に、機器間の通信異常が発生した場合は、通信異常のユニットは休止が解除され運転を行います。但し、 通信異常が解除された場合は自動復帰し、休止中の場合は休止設定となります。

実績表示/詳細設定のしかた

- ■各曜日の過去3週間の残湯量(貯湯開始時刻時)を確認することができます。 さらに、1日(00:00~24:00)の2時間毎の残湯量の表示が可能です。(過去3週間)
- ■「業種別」沸き増し設定時は、実績表示より各曜日の沸き増しパターンを変更することができます。
- ■標準画面より確認できます。



■「実績表示」の確認方法

1

リモコンの蓋を開きます。

^{蝋渍} ボタンを押します。

●実績表示画面に変わります。

2

各曜日の詳細を見たい場合は

- で、確認したい曜日を選択し決定を押します。
- ●各曜日の詳細画面を表示します。
- で、「一週前」「二週前」「三週前」に変更し確認します。



◆▶:選択

- ●実績表示はシステム全体の貯湯量を100%としたときの残湯量を%表示します。
- ●過去3週間の残湯量表示(棒グラフ)は、該当日の貯湯開始時刻の残湯量を左から過去からの順で%表示します。また、当日湯切れが発生した来歴がある場合、点滅表示になります。
- ●1日の2時間毎の残湯量表示は、表示時刻(2時間毎に設定)の残湯量をそれまでの2時間分の残湯量として表示します。(2時間内の残湯量の変化を随時表示したり、平均を表示するものではありません。)

リモコンの使用方法

オプションメニューの設定のしかた

- ■「オプションメニュー」により下記の設定/確認をすることができます。
 - ●「ボタン・アラーム音量設定」
 - ●「画面コントラスト設定」
 - ●「初期流量確認」※本機では使用しません。
 - ●給湯量(現在) ※本機では使用しません。
 - 給湯量(1日) ※本機では使用しません。



ボタン・アラーム音量設定

ー リモコンの蓋を開きます。 ガ海 ボタンを押します。

●オプションメニュー画面に変わります。

2 で、「ボタン・アラーム音量設定」を選択し決定を押します。

●ボタン音設定画面を表示します。

【 ○ で、お好みの音量に選択し 決定 を押します。

(音量は、3段階と消音を選択できます。)

●設定完了画面が表示された後にオプションメニュー画面に変わります。





オプションメニュー ボタン・アラーム音量設定 設定完了

知っておいていただきたいこと

- ●ボタン・アラーム音量を消音に設定すると、お知らせ表示や、湯切れ時のアラーム音が鳴りません。
- ●ボタン・アラーム音量、画面コントラストは一度設定すると、再設定するまで給湯機内に保持されます。 (電源が遮断されても、設定は消えません。)

画面コントラスト設定

リモコンの蓋を開きます。

●オプションメニュー画面に変わります。

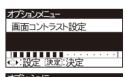
● で、「画面コントラスト設定」を選択し決定を押します。

●画面コントラスト設定画面を表示します。

3 で、お好みの濃さに選択し 決定 を押します。 (コントラストは、16段階で選択できます。)

●設定完了画面が表示された後にオプションメニュー画面に変わります。

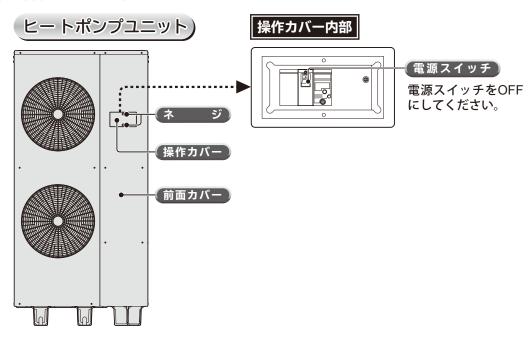


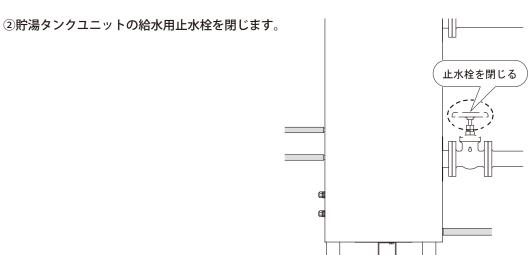


オブションメニュー 画面コントラスト設定 設定完了 長期間使用しないときは(排水の方法)

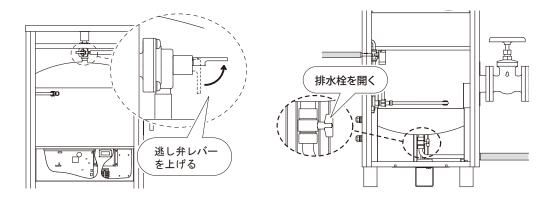
☑ 長期間使用しないときは(排水の方法)

①熱源機ユニットの電源スイッチをOFFにしてください。

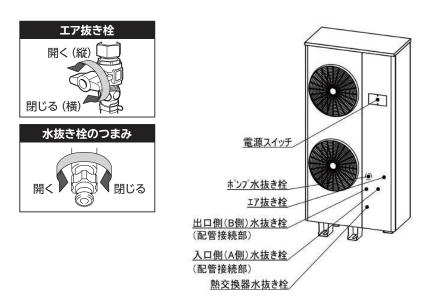




③貯湯タンクユニットの逃し弁レバーを上げ、排水栓を開きます。



④熱源機ユニットの各水抜き栓を開きます。



- ⑤排水が完了したら貯湯タンクユニットの逃し弁レバーを下げ、貯湯タンクユニットの排水栓および熱源機ユニットの水抜き栓を閉めてください。
- ※上記の方法で水が抜けにくい場合は弊社 ENG課、もしくは裏表紙に記載の地区販売会社まで ご連絡ください。

お願い

長期間使用しない場合は熱源機の漏電ブレーカを OFF にしてください。

タンクが空のときには熱源機の漏電ブレーカを ON にしないでください。 故障の原因となります。

長期間使用しない場合は水抜きを行ってください。

凍結してタンクが破損したり、水質が悪化するおそれがあります。

8 こんなときは

こんな時は故障ではありません

症 状	原 因						
リモコンのアラー ムが鳴っている。 (停電後、湯切れのとき)	停電などで給湯機の電源が遮断された後、電源が入ると時刻設定されていない 場合アラームが鳴ります。アラームを消して時計の確認を行ってください。ま た、貯湯タンクの湯量が残り少なくなるとアラームが鳴ります。						
お 湯を使用していないのに、 給湯機が運転している。	庁湯ユニット内のお湯を自動的に約65~90℃まで沸き上げています。 庁湯ユニット内のお湯の沸き上げが完了すると自動的に運転を停止します。 また、冬期は凍結防止のために運転をすることがあります。						
運転中、ヒートポンプユニット の熱交換器が霜で白くなる。	冬期運転中は熱交換器(アルミフィン)に霜がつくことがあります。 ついた霜は自動で霜取り運転を行い、取り除きます。						
排水口からお湯が出ている。	沸き上げ運転時は、貯湯ユニットのタンク内の水の温度が上昇し膨張します。 この膨張分が逃し弁から排水されます。正常な動作ですので排水栓のハンドル を閉めすぎないでください。						
給湯中、ヒートポンプユニット のドレンロから水が出る。	ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収する時に、結露した水が出てきます。						
お湯が白く濁って見える。	水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けた時に細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。						
お湯から油が出る、お湯が臭い。	初めて使用する時は、配管工事の油やにおいがお湯に混ざって出る場合があり ます。しばらく使用すると消えます。						

リモコンにお知らせ表示が表示された場合の処置)

- 給湯機に異常が発生すると、「ピーピーピー」とアラームが鳴ります。
- 画面に、お知らせ表示コードを表示します。
- 複数台に異常が発生した場合は、交互にお知らせ表示コードを表示します。

異常発生(お知らせ表示コード)時の処置方法…

- ●お知らせ表示コードと給湯機の番号を控えてください。
- ●外来ノイズ等による誤動作も考えられますので、一度電源スイッチまたはブレーカーを切った後、再度電源を投入してください。お知らせコードが消えてヒートポンプユニットはリセットされます。なお、電源投入後は必ず日付、時刻表示を確認してください。
- ●上記操作後、同様のお知らせ表示が表示される場合は、据付工事店 (販売店)または「お客様ご相談窓口」の連絡先までご連絡ください。

お知らせ表示が出た場合は販売店又は工事店に早めにご連絡ください。



調べてみましょう

機器が正しく運転しない場合や不調な際の修理で依頼の前にで確認ください。

症状	原 因	処 置				
	電源のブレーカーが 「切 (OFF)」になっている。	「切 (OFF)」になっている場合は、「入 (ON)」にして ください。				
リモコンの表示部 が点灯しない。 (電源が入らない)	リモコン接続機の給湯機の電源 スイッチが「切 (OFF)」になっ ている。	「切 (OFF)」になっている場合は、「入 (ON)」にしてください。「入 (ON)」にしてもすぐ「切 (OFF)」になる場合は、電源ブレーカーを「切 (OFF)」にして、 至急据付工事店 (販売店) へご連絡ください。				
	停電している。	停電が復帰するまで待ってください。 停電復帰後はリモコンの時計設定を行ってください。				
	給水栓(給水配管)が閉じて いる。	開いてください。				
お湯が全く出ない。	断水している/給水圧が低い。	水道局へ問い合わせてください。				
お湯の出が悪い。	配管が凍結している。	販売店又は工事店へご連絡ください。				
	給水口フィルターが詰まっている。	販売店又は工事店へご連絡ください。				
	リモコンの時計設定がされていない。	時計が設定されていないと、使用状況に対応した沸 き上げができません。時刻を設定してください。				
お湯が足りない。	リモコンで「運転休止」「ピーク カット」設定している。	休止設定を取り消してください。ピークカット設定時間 を短くするか、ピークカット設定を取り消してください。				
お湯が出ない。	沸き上げ温度設定が低い。	沸き上げ温度 (貯湯温度) を高く設定してください。				
(水が出る)	深夜時間帯にお湯をたくさん使用した。	リモコンの貯湯量表示が「0%」のときは湯切れです。 沸き上げ時間設定を変更してください。				
	いつもに比べてお湯をたくさん 使用した。	, リモコンの貯湯量表示が「0%」のときは湯切れです。 (沸き増し)の設定を変更してください。				
排水口から水が流れ出ている。	逃し弁、減圧弁の故障です。	逃し弁の点検を行ってください。 ヒートポンプユニットが運転していないときでもお湯が 出ている場合は、減圧弁または逃し弁の故障や、給湯側 からの逆流が考えられますので、販売店又は工事店へ ご連絡ください。				

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店または工事店へご相談ください。

自己診断機能 お知らせ表示(エラー表示)

-- リモコンに表示 -- 1秒点減 (LD1)

運転中の1秒点滅(LD1)の連続は正常運転であり異常では有りません。 ※電源投入時から約1分間は、0.25秒の点滅回数で号機表示を行います。

本製品には自己診断機能が付いています。 ・インバーター基板1のコントロールマイコンがエラーを検出した場合は、インバーター基板1上のLED(LD1)より、その内容が確認できます。(下表を参照ください。) ・インバーターマイコンがエラーを検出した場合には、それぞれのインバーター基板上のLED(LD301, 302, 303)により表示されます。

2 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	No	内容 上下 内容 上下 上下 上下 上下 上下 上下 上下	検出条件 EEPROMデータを誘出してきない時 EEPROMデータを誘出してきない時 (インバータ1.2が、共に異常の時 インバータ1.2が、共に異常の時 インバータ1.2が、共に異常の時 インバータ1.2が、共に異常の時 インバーク基板1.2の双方共、過信不能の時	を出タイミング EEPROMデータリード/ライト時 常時 インバータ通信実行時(パワーリレーオン時) 	(※システム停止は、リモコン表示、履歴登録を含む) リトライ4回実行後、異常が解説されない場合は「確定」として、初期/日用ROM個を使用し、運転を継続 リモコン表示、履歴登録、運転継続 (表示解除は電源リセットのみ) リトライ4回実行後、システム停止(リトライ時に履歴登録あり) リトライ4回実行後、システム停止(カイラー) リトライ4回実行後、システム停止(カイラー) リトライ4回実行後、システム停止(カイラー) リトライ4回実行後、システム停止(カイラー) リトライルでは、運転を一度停止(表示解除は電源リセットのみ) リトライル停止(表示解除は電源リセットのみ) リモコン表示、履歴登録、運転継続 (表示解除は電源リセットのみ) リモコン表示、履歴登録(運転継続) リモコン表示、履歴登録(運転継続)
. 2	. 2		の状態が3分間継続した場合 の状態が3分間機続した場合 淋上運転中 & 水熱交出口温度 > 98℃ & 300sec 機続 ※デフロスト実行時は、タイマ初期化、リトライカウンタ維持	※デンロスト中はボンフ連転に関わらず時間計測中断 第上運転中	リアンイ停止時、循環異常回避制御による 排水(10秒間) 実施 リアライ団実行後、システム停止 (リトライ時に履歴登録あり) リアライ時は、適本を一度停止 リアライ停止時、循環異常回避制御による 排水(10秒間) 実施
13	6	第上過度異常_②	淋上運転中 & 水熱交出口温度> 108℃ & 10sec機続※デプロスト実行時は、タイマ初期/にリトライカウンタ維持	中學學丁族	リアライロ栗行後、システム停止(リトライ時に履歴登録あり) リアライ時は、運転を一度停止 リアライ時は、循環を一度停止 リアライ停止時、循環異能回避制御による排氷(10秒間) 実施

検出時の動作 (※システム停止は、リモコン表示、履歴登録を含む)	沸き上げ運転, 継続, 履歴登録	履歴登録(運転継続)	履歴登録(運転継続)	運転継続 ・リモコン側で異常検出した時はリモコン表示のみ・ ・ヒートポンプユニット側で検出した場合は、履歴登録のみ ・上記双方で検出した場合はリモコン表示、履歴登録	異常確定にて履歴登録、Jモコン表示 通信回復により、異常解除 通信異常には少り値を代替する。 タンクセンサ1.2:雑上設定温度 タンクセンサ3-5:20で	異常確定にて履歴登録、Jモコン表示 通信回復により、異常解除 通信無解中はなどの通度センサ値を代替する。 タンクセンサ6:タンクセンサ5温度 タンクセンサ7-10:20℃	異常確定にて履歴登録、リモコン表示 通信回復により、異常解除 通信異常にはなどの温度とソサ値を代替する。 タンクセンサ11:タンクセンサ10温度 タンクセンサ12:20°C	運転継続、リモコン表示、履歴登録	運転継続、リモコン表示、殭胚登録	運転継続、リモコン表示、履歴登録		システム停止		リトライ4回実行後、異常が解消されない場合はシステム停止	(リトン1時に後胚位数めり)	システム停止	
検出タイミング	1800年	铅架	指 紀	铅 紀	指 稅	48%	49.64	場場	铅纸	指記				密			
核出条件	後出条件:-30℃>外気温度 解除条件:外気温度 ≥-31℃	貯湯ユニット選信コードが短絡している場合	リモコンコードが短絡している場合	(1)リモコン側は受信エラーが2分※1以上継続するとE21表示。 他の表示は消灯。通信が正常になれば自動復帰。 (2)ヒートボンブュニット側は受信エラーが2分以上継続すると、 E21になり表示と来歴登録を行なう。通信が正常になれば自動復帰。 (3)リモコン側受信はOKでヒートボンブュニット側受信のみNGの場合 は、リモコンはE21表示。他の表示は受信データを表示する。	通信成立後、ヒートボンプュニットが 120sec間データを正常受信できない場合	通信成立後、ヒートボンブュニットが 120sec間データを正常受信できない場合	通信成立後、ヒートボンブュニットが120sec間データを 正常受信できない場合	野湯ユニット1 異常確定センサ数≥3 or タンクセンサ4 & タンクセンサ5 & タンクセンサ6 異常確定	貯湯ユニット2 異常確定センサ数≥3 or タンクセンサ5 & タンクセンサ6 & タンクセンサ7 異常確定 or タンクセンサ9 & タンクセンサ10 & タンクセンサ11 異常確定	町湯ユニット3 異純確定センサ数≥3 or タンクセンサ10 & タンクセンサ11 & タンクセンサ12 異常確定	-40℃以下 or 125℃以上 60秒間	- 70.70 / アンド ら 70.70 / ト 60.30 間		0.4MPa以下 or 14.0MPa以上 10秒間		ш	-40°C以下 or 81°C以上 60秒間
 <u>3表示</u> 内容	極低外気温検出	19 選信コート短絡異常	20 リモコンコード短絡異常	21 リモコン強信異常 (7.39機のみ)	野湯ユニット 22 No.1- ヒートポンプユニット間 通信異常	野湯ユニット 23 No.2- ヒートポンプユニット間 通信異常	野湯ユニット 24 No.3- ヒー・ボンブユニット間 通信異常	25 貯湯ユニット1 サーミスタ異常		27 貯湯ユニット3 サーミスタ異常	2 出湯温度 サーミスタ異常	3 蒸発器出口温度サーミスタ1異常	4 蒸発器出口温度サーミスタ2異常	5 圧力センサ1 異常	6 圧力センサ2 異常	入水温度 サーミスタ異常	9 外気温度サーミスタ異常
おしらせ LED表示 コード A B	17	6	50	2	22	23	24	25	56	27	31 2	40	41	42		45	46

	後出路の割布		1回目発生から5時間以内に13回目の検出をした場合に確定	1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定	リトライを繰り返す。(履歴登録のみ)	1回目発生から2時間以内に16回目の検出をした場合に確定	1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定	1回目発生から2時間以内に16回目の検出をした場合に確定		1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定		(1)1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定(2)リトライを繰り返す。(表示,履歴登録) 正常受信となった時点で自動復帰する。		1 同日数十七分の時間に在了7月日の参加を一十個公子等や	ロロカエンンと明明大だらにも四日と大田でくた物口に能力	
	数三数 条		圧締機起動後、15~17分の間に、圧縮機の吐出圧力が 外気温度 ≥ 0℃の場合:吐出圧力≦7.5MPa 外気温度 < 0℃の場合:吐出圧力≦7.0MPa の状態を継続した場合	圧縮機の吐出圧力制限値オーバーが10分間以上継続した場合 (圧縮機減速指令が10分間以上継続した場合)	圧縮機運転中,瞬停検出により圧縮機が停止した場合	圧縮機駆動用電流が制限を越えた場合	通常運転中に正常な電流を検出できないとき。	始動(低周波)→選常運転で切換できず正常な運転ができないとき。	過負荷制御が作動したままで最低回転数以下のとき。	〇Hサーミスタ(圧縮機設置)が異常高温を検出したとき。	〇Hサーミスタが衝線の「短絡したとき。	(1)インバータマイコンとコントロールマイコン・間通信が異常となったとき。(Inv側判定) (2)コントロールマイコンにて、受信異常が60sec間継続した場合。(コントロール側判定)	入力電圧(商用電源電圧)が異常なとき。	ファン回転数が異常なとき。	マイコンがEEPROMデータを読み込めなかったとき(パワーリレーONタイミング)	圧縮機駆動用電圧が異常なとき。
- 0.25秒点滅(LD1)	\$P £2		起動不良	過負荷停止	瞬停検出	ピーク電流カット	異常低速回転	切換失敗	過負荷下限カット	OHサーミスタ高温異常	サーミスタ異常	通信異常	電源電圧異常	ファンロック停止	EEPROM読込みエラー	ACT⊥ラー
L-	LED表示	ш	ო	4	2	9	2	8	ი	10	11	13	14	16	17	18
	LED	⋖						4	o G	ດ						
	お知らせコード	2※	72	73	74	75	92	77	78	79	80	82	83	85	86	87
-	数一	张	52	53	54	22	99	22	28	29	09	62	63	65	99	67

- 1 炒点減 (LD1) リモコンに表示

⁽¹⁾リトライ発生時に履歴登録を行い、確定時にリモコンに表示を行う。 (2)インパーター系異常リトライ発生時は、3分間停止後に再起動を行う。 (但し、「OHサーミスタ高温異常」は停止後3分経過かつ、OHサーミスタ検出温度が所定値以下になった場合に再起動する。) (3)運転正常停止時は、リトライ回数をクリアする。

9 各部の点検とお手入れ

管理技術者の方のみ

※この作業は本器内部を操作しますので販売店もしくはサービス店など、専門の技術者へご依頼ください。

No.	項 目	時期	点検・お手入れ						
	♠警告		①通電中にヒートポンプユニットの逃し 弁点検窓を固定しているネジ2本を取り 外し、逃し弁点検窓を開けてください。 ②漏電遮断器のテストボタンを押して、 電源スイッチが「切 (OFF)」になる ことを確かめてください。						
1	漏電遮断器の 確認	1 力	※万一、電源スイッチが「切 (OFF)」にならない場合は、直ちに本製品の使用を中止し、販売店または据付工事店に必ずご相談ください。 ③動作確認後、必ず電源スイッチを「入(ON)」に戻してください。 ④逃し弁点検窓をネジ2本で確実に						
		月に1回	閉じてください。閉じ方が不完全ですと雨水が浸入して感電や機器が故障する恐れがあります。						
2	HPユニット のそうじ		降灰地域等に設置の場合は、定期的にヒートポンプユニットの背面と 左側面の熱交換器と熱交換器下部のツユサラ部分を水で洗い流してく ださい。 また、ドレン水が確実に排水されることを確認してください。						
3	逃し弁の確認		「逃し弁の確認方法」の手順を行ってください。(竺️ P45)						
4	貯湯ユニット のそう じ		「貯湯ユニットのそうじ方法」の手順を行ってください。 (🎾 P45)						
5	据付台の確認	半年 ~1年	据付台が極端に錆びている、あるいは機器が傾いたりしていないかを確認 してください。						
6	水漏れの確認	11 2月 回に	給湯システム周り、配管からの水漏れがないことを確認してください。 また、排水口から水が出ていないことを確認してください。						
7	HPユニット 貯湯ユニット 表面のお 手入れ	汚れたとき	①乾いた布または、布に台所用中性洗剤を薄めて含ませ軽く絞ってふいてください。 ②シンナーなどの溶剤は、塗装面をいためますので使用しないでください。						
8	リモコンの お 手入れ	汚れたとき	①乾いた布または、水に濡らした布を固く絞ってふき取ってください。 ②ベンジン・シンナーなどの溶剤の使用は、リモコンの変形や変色の原因に なりますので、使用しないでください。 ③お湯 (水) をかけて、汚れを洗い流すことはしないでください。						

各部の点検とお手入れ

■ 逃し弁の確認方法

逃し弁は沸き上げ時、膨張水を排出し、貯湯ユニットのタンク内が高圧になるのを防ぎます。

1 貯湯ユニット本体パネルを外し、逃がし弁のレバーを上げます。(CCアP37)

2 貯湯ユニットの排水管から、お湯 (水) がでれば 正常です。

3 逃し弁のレバーを下げて、排水が止まることを 確認してください。本体パネルを取り付けて ください。

⚠警告

逃し弁点検時は、配管に手を触れない

手を触れるとやけどをすることがあります。

逃し弁は高い位置にありますので、踏み台などを使用して点検してください。 点検時は転倒しないように注意してください。

■ 貯湯ユニットのそう じ方法

使用中、貯湯ユニット内部のタンク底部に湯あかなどの沈でん物がたまります。 タンクの湯を排水することにより、タンク内の沈でん物を排出します。

給水栓を閉め、本体パネルを外し、逃し弁のレバーを上げます。(◯ ア937)

本体下部の排水栓を開けて約2分間排水してください。

排水栓を閉じ、給水栓を開けます。

排水管から湯 (逃し弁からの湯) が出てきたら、 逃し弁のレバーを下げます。

本体パネルを取り付けてください。

⚠警告

タンクの排水時は、お 湯に手を触れない

やけどをすることがあります。

アフターサービス

10 アフターサービス

消耗品の定期交換について

下記表記の部品は定期的に交換が必要な消耗部品です。劣化による動作不良や漏水を防止するため定期的に交換してください。(下表参照) 交換(有償)、購入のご依頼は弊社 ENG課または最寄りの営業所・地区販売会社にご依頼ください。

HPユニット

ロヒユニット					
部 位	部品	交換の目安			
冷媒回路	圧縮機	35,000時間			
77米巴匠	電動膨張弁	10年			
	循環ポンプ	20,000時間			
水回路	凍結防止切換弁	5年			
八回四	流量センサ	5年			
	Oリング	5年			
送風機	ファンモータ	20,000時間			
電気回路	インバータ	8年			
电X间的	パワーモジュール	5年			

※左記以外でもパッキン類や電気部品 交換が必要になる場合があります。 使用頻度、環境によっては交換時期 が早まる場合があります。

貯湯ユニット

部 位	部品	交換の目安
	空気抜き弁	3年
水回路	逃し弁	5年
	0 リング	3年

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。

修理をご依頼の際には

修理をご依頼になるときは、P.47の故障状況シートをコピーして必要事項にご記入いただき、FAXにてご送付ください。FAXをお使いでない場合は記入事項をお電話にてご連絡ください。 型式や保証番号等は本体貼り付けの保証票に印刷されていますので、故障状況シートへ転記してください。





(株)日本イトミック ENG 課

FAX 03-3621-2130 TEL 03-3621-2133

※または最寄りの営業所・地区販売会社へご連絡ください。

アフターサービス

	故障状況シート									
貴	社	名			ご担当者名					
ご	住	所								
Т	Ε	L			F A X					
製	品 型	!式	CHP-300UK-2		設置場所					
電源	原、富	む力			保証番号					
納	入年	月	年	月	保証期間 納入後1年間					

状態

MEMO

取扱説明

MEMO

MEMO

··TEL:03 (3621) 2121 (代) FAX:03 (3621) 2130

〒 131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 (東京スカイツリー イーストタワー 24F) ホームページ http://www.itomic.co.jp/

《修理に関するお問い合わせ》-

で連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。



一般電話・公衆電話の場合(市内通話料金でご利用可能です)

【ナビダイヤルに関するご注意】

※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。

※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合があります。 その場合には、時間をおいて再度おかけ直しください。

タ。この場合には、時間をかいて行政のかり造りたとい。 後PHS、IP電話からはご利用になれません。その場合には関東・近畿地区のお客様は ENG課、その他の地域のお客様は最寄りの地区販売会社まで直接お電話ください。

ENG課······TEL:03 (3621) 2133 FAX:03 (3621) 2130

《保守契約に関するご相談》-

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の 弊社 ENG 課までご連絡ください。

また、部品のご注文も ENG 課で承っています。

ENG課·····TEL:03 (3621) 2133 FAX:03 (3621) 2130

《担当エリアと営業所・地区販売会社》-

(株) 北海道イトミック FAX:011 (615) 7004 〒 063-0801 北海道札幌市西区二十四軒 1 条 5-1-10 (ラポール 24 軒 2 号館) 担当エリア:北海道地区全域

TEL: 022 (773) 6161 FAX: 022 (773) 6213 (株) 東北イトミック 〒 981-3125 宮城県仙台市泉区みずほ台 4-3

担当エリア:青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/新潟県

· · · · · · · · · · · · · · · · TEL : 03 (3621) 2121 (株) 日本イトミック FAX: 03 (3621) 2130 〒 131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 (東京スカイツリー イーストタワー 24F) 担当エリア:東京都/千葉県/埼玉県/茨城県/栃木県/群馬県/山梨県/神奈川県/静岡県

中部・北陸地区・・ TEL: 052 (222) 2561 (株) 日本イトミック 中部営業所 FAX: 052 (222) 2559 〒 460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 1-4-12 (アレックスビル 3F) 担当エリア: 富山県/石川県/福井県/岐阜県/愛知県/三重県/長野県

近畿地区 ····· TEL: 06 (6226) 0800 (株) 日本イトミック 関西営業所 FA 〒 541-0048 大阪府大阪市中央区瓦町 3-4-7 (KC ビル 9F) FAX:06 (6226) 0802 担当エリア:大阪府/京都府/滋賀県/和歌山県/奈良県/兵庫県

TEL:082 (240) 1361 所 FAX:082 (240) 1363 山国。四国他区 · · · · ·

· · · · · · · · · · · · TEL : 092 (481) 3911 九州。油縄地区

(株) 日本イトミック 九州営業所 FAX: 092 (481) 3 〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-28-5 担当エリア:福岡県/佐賀県/長崎県/大分県/熊本県/宮崎県/鹿児島県/沖縄県 FAX: 092 (481) 3930

※本書に記載の内容は、製品の改良や仕様の変更などにより予告なく変更する場合があり ますのでご了承ください。

CHP0D15003-0 '18.07-1-1-0 (I)